

伊東市農業委員会委員候補者の推薦及び応募状況 (最終公表)

令和8年4月10日現在

推薦を受ける者 (応募者)								推薦者	
No.	氏名	職業	年齢	性別	農業経営の状況	経歴	認定農業者等の該当・非該当	氏名・団体名称	推薦理由
1	土屋 光枝	農業	76	女	果樹、ブルーベリー、お茶 10a	柑橘栽培歴 56年 平成25年10月1日～現在 伊東市農業委員	非該当	富士伊豆農協	地域の農地や農家の状況に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止にむけた、農業委員会業務や活動を的確に行なうことができる人物であると考えられるため。
2	青木 公江	農業	67	女	そ菜 100a	野菜栽培歴 41年 令和2年7月20日～現在 伊東市農業委員	非該当	富士伊豆農協	J A女性部等の活動を熱心に取り組んでおり、女性部から厚い信任を得ていることから、農業委員会業務や活動を的確に行なうことができる人物であると考えられるため。
3	三好 清信	農業	50	男	柑橘 82a	柑橘栽培歴 28年	非該当	富士伊豆農協	J A青壮年部等の活動を熱心に取り組んでおり、若手農家から厚い信任を得ていることから、農業委員会業務や活動を的確に行なうことができる人物であると考えられるため。
4	鈴木 主	JA勤務 兼農業	41	男	柑橘 190a	J A勤務 16年 柑橘栽培歴 18年	非該当	富士伊豆農協	長年 J A の営農部門に勤務し地域の農地や農家の状況に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止に向けた、農業委員会業務や活動を的確に行なうことができる人物であると考えられるため。
5	岩崎 修也	農業兼 会社員	66	男	露地野菜 果樹 (柑橘・梅)	令和元年8月25日 ナガヤ株式会社 定年退職 (41年4ヶ月) 平成19年～現在 農業従事 令和5年7月20日～ 現在 伊東市農業委員	非該当	原 哲也	前部農会長として、地域農業の発展のため尽力してきており、地域から厚い信任を得ている。また、地域の新規就農者に対し、農業技術を教示するなど新規就農者の育成を図っている。また、農業委員を1期経験し、農業委員会業務にも精通しさらなる活躍を望めることから、推薦いたします。
6	杉本 一彦	伊東市 議会議員	60	男	—	伊東市議会議員 5期目	非該当	応募	市内農地の実態を把握し検証等を行うことで、将来に向け本市の農地のあり方や適正化を考えていく機会としたいため。
7	村上 祥平	伊東市 議会議員	41	男	—	伊東市役所 幼稚園教諭 衆議院議員 公設秘書 伊東市議会議員 2期目	非該当	応募	新規農業者の獲得や支援など、農業に従事する方を増やしていくことが、今後の伊東市に必要なことだと考えます。また、農業で生計を立てるために、農地の集約化、組織化なども、大きな課題となっているため、伊東市の農業の課題解決に向けて取り組んでいきたいと思ひ応募しました。
8	杉本 肇	農業	63	男	柑橘栽培 50a	柑橘栽培歴 10年 令和2年7月～現在 伊東市農業委員	該当	富士伊豆農協協同組合 宇佐美支店運営委員会	長年、宇佐美地区の農業発展のため尽力してきており、地域から厚い信任を得ているため。

伊東市農業委員会委員候補者の推薦及び応募状況 (最終公表)

令和8年4月10日現在

推薦を受ける者 (応募者)							推薦者		
No.	氏名	職業	年齢	性別	農業経営の状況	経歴	認定農業者等の 該当・非該当	氏名・団体名称	推薦理由
9	三枝 和義	農業	60	男	果樹 (レモン)	令和2年3月31日 あいら伊豆農業協同組合退職 令和2年4月～現在 農業従事	非該当	大川 元	部農会長として地域農業の発展のために尽力してきており、地域農業者から厚い信任を得ている。また、地域の新規就農者の育成を図っているため、推薦します。
10	杉山 栄	農業	65	男	植木生産販売	つつじ栽培 40年 令和5年7月～8年7月 農地利用最適化推進委員	非該当	富士見部農会	地域の農地や農家の状況に精通しており、農業委員会活動を的確に行うことが出来る人物であると考えられるため。
11	小川 淳一郎	農業	71	男	露地野菜 20a	令和4年9月13日～現在 認定農業者 平成29年7月20日～令和5年7月19日 農地利用最適化推進委員 令和5年7月20日～現在 伊東市農業委員	該当	池第1部農会	部農会等の活動を通して地域農業の振興に尽力しており、地域から厚い信任を得ているため。
12	伊代野 重之	農業	73	男	果樹 15a 野菜 5a キウイ 8a	果樹栽培歴 33年 野菜 10年 キウイ 7年 令和2年7月～令和5年7月 伊東市農地利用最適化推進委員 令和5年7月～現在 伊東市農業委員 平成20年3月～平成28年6月 土地改良区総代 平成28年6月～令和3年6月 土地改良区監事 令和3年6月～令和6年6月 土地改良区副理事長 令和6年6月～現在 土地改良区理事	非該当	富戸吉田土地改良区	当土地改良区の地域代表者である総代に従事した後、監事の職に就き、その後、副理事長を経て、現在は理事長を努めている。地域の農業に関する識見を有しており、また現任期の農業委員としても活躍していることから、農業委員会の職務を適切に遂行できる者と認め、推薦することとした。
13	下田 均	農業	66	男	柑橘 30a	柑橘栽培歴 5年	非該当	伊代野 重之	農業に真面目に取り組み、地域の農地や農家の状況に精通しており、農業委員会業務や活動を的確に行うことができる人物であると考えられます。
14	長田 直己	農業	72	男	柑橘 2.8ha	栽培歴 48年 H26.7～現在 伊東市農業委員 R2.7～現在 伊東市農業委員長	該当	八幡野浜上部農会	認定農業者として、新品目の導入や新技術への挑戦に取り組んでおり、若手農業者の見本となる農業者であるため。

伊東市農業委員会委員候補者の推薦及び応募状況 (最終公表)

令和8年4月10日現在

推薦を受ける者 (応募者)							推薦者		
No.	氏名	職業	年齢	性別	農業経営の状況	経歴	認定農業者等の 該当・非該当	氏名・団体名称	推薦理由
15	岩本 亜弓	伊東市 議会議員	54	女	—	俳優、ヨガインストラクター、かき氷販売業	非該当	応募	<p>人の健康は日々の「食」に支えられており、その根幹に農業があると考えています。私は農業経験はありませんが、俳優、ヨガインストラクター、かき氷販売など、人の心身や食に関わる仕事に携わる中で、食材の質や生産の背景が、健康や安心感に大きく影響することを痛感してきました。</p> <p>市内の食料自給率や地産地消の推進、人体や環境にやさしい農産物を地域で支えていくことは、私たちの暮らしを守るうえでとても大切だと感じています。</p> <p>また、担い手不足や高齢化が進む中で、農業が障害者雇用をはじめ多様な人が関われる場として、さらに可能性を広げていけるのではないかと考えています。</p> <p>農業従事者や地域の声を大切にしながら、地域農業の未来づくりに関わっていきたいと考え、応募いたしました。</p>